

令和6年度第1回社会教育委員会議 要点録

日 時：令和6年9月12日 午前10時から午前11時30分まで

場 所：摂津市立地域福祉活動支援センター 2階 ボランティア作業室

出席者：委員7名、事務局5名（生涯学習課職員2名、文化スポーツ課職員3名）

案件

(1) 令和7年度社会教育関係団体補助金額一覧（案）の確認

(2) 令和5年度教育推進プラン点検評価（案）の確認

(3) 摂津市子ども読書活動推進計画の策定

(1) 令和7年度社会教育関係団体補助金額一覧（案）の確認

(事務局) 令和7年度社会教育関係団体への補助金は、前年同額で12団体への補助金を予算計上している。

(2) 令和5年度教育推進プラン点検評価（案）の確認

(事務局) 令和5年度教育振興プランに対して生涯学習課の実績を説明。

(委員) 家庭教育学級事業について、女性学級には男性も参加されているかと思うが、学級名が女性限定のように感じる。男女区別がないような学級名が良いと考える。

(委員) 文化財保護事業について、旧一津屋公会堂の修繕の進捗状況を教えてほしい。

(事務局) 旧一津屋公会堂の耐久性調査は専門的であるため、実施可能な業者が少なく、業者選定に時間を有したが、現在実施可能な業者と契約を締結したところである。建物としての耐久性を調査し、今後の措置を検討する。

(委員) 取組実績全体について、受講者数や開催数といったアウトプットはあるが、その結果このような効果が見られたというアウトカムがあれば良いと考える。

(委員) 生涯学習フェスティバル開催事業について、生涯学習フェスティバル「市民の集い」で話し合った内容が行政に報告されることはあるのか。

(事務局) 例年、運営委託団体である「摂津市生涯学習フェスティバル実行委員会」が要望書として市長に報告を行っているが、令和5年度は実施されていない。

(委員) 図書館運営事業について、目標の指標が「電子図書貸し出し冊数」となっているが、年齢ごとの割合についてわかれば良いと考える。

(委員) 外国人に日本語を教えるうえで、読書は、日本語能力向上に非常に効果的である。図書館では無料で読書ができるため、外国人が図書館に行く仕掛けがあれば摂津市に住む外国人の日本語能力向上に良いと考える。

- (委員) 図書館運営事業について、貸し出し冊数は実績として上がっているということだが、登録者数についても上げていくべきではないかと考える。また、電子書籍については昔の本が多いため、児童生徒が興味のある本を読むことができるようにしてほしい。学校から小学生に配布されるタブレット端末を活用できれば良いと考える。
- (委員) 図書館内の空間づくりについて、老若男女、世帯構成問わず本を読みやすい空間づくりを行うことは、読書活動を推進することにつながると考える。また、子どもに読書活動を推進することは重要と考えるが、親世代の読書が多ければ、子どもも読書が多くなると考える。
- (委員) 読書活動について、新聞購読と学力に相関関係があると言われていたため、新聞を読む取り組みがあれば良いと考える。また、学習指導要領では面白かったと感じる本を発表し順位を争う「ビブリオバトル」を実施する事になっているため、図書館と連携できる仕組みがあれば良いと考える。
- (委員) 青少年リーダー養成事業について、青少年リーダー養成事業に参加された方が学んだ内容を生かす機会を作っていくべきと考える。
- (委員) 図書館施設管理事業について、市民図書館のトイレ洋式化を進めるとあるが、全てを洋式化するのではなく、和式トイレの使い方を学ぶことや和式トイレの使用に慣れている方などを考え、和式トイレを残すことも大事と考える。
- (委員) 地域子ども安全安心事業について、こども 110 番の家の協力者は高齢者が多く、実際子どもが来た時にどうすればよいかわからないという方いるため事業の在り方を考えていくべきである。

(3) 摂津市子ども読書活動推進計画の策定

- (事務局) 摂津市子ども読書活動推進計画の期間が令和 6 年度までとなっており、令和 7 年度からの計画の策定を進めている。認定こども園の園児の保護者や小中学生へのアンケートを実施し、アンケート結果を考慮しながら計画を作成する予定である。

以上